

3地本平和研修が 関西の地で開催される！

東海・関西・九州の3地本が持ち回りで企画する平和研修が、今年
は関西地本の主催で開催されました。関西地本青年部からは岩室青年
部長と家城事務長の2名で参加しました。

初日はまず西宮市にある「アンネのバラの教会」を訪問し、坂本誠
治館長の講演を頂き、アンネ・フランクの生涯、そして彼女が体験し
た大戦下のナチスドイツによるユダヤ人迫害の実状など、貴重な資料
も交えながらとても重みのあるお話を聞く事が出来ました。その後は
映画「火垂るの墓」の原点であるニテコ池を見学し、須磨温泉・寿楼
本館に宿泊して3地本参加者の懇親会を開催しました。

2日目は「神戸港震災メモリアルパーク」と「戦没した船と海員の
資料館」を見学し、民間の船舶が戦争で数多く犠牲になった事を知り
ました。この2日間の研修を通じて、ポピュリズムの危うさ・相互理
解の大切さ・平和な世界を実現する行動力・戦争や災害の悲惨さや教
訓を忘れない努力、が今の我々に求められている事であると痛感した
非常に有意義な研修でした。

来年は東海地本主催で行われますが、関西地本青年部として今後も
この研修へ一人でも多くの青年部員に参加する様に働きかけていきま
す。



<アンネのバラの教会の全景>



<坂本誠治館長からご講話を受ける>



<津崎委員長による出発前のあいさつ>



<懇親会での細川東海地本委員長のあいさつ>